

				部会名	しごと部会
施策No.	1-1-2	施策名	担い手の育成	施策主管課	農政課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<p>・<b>成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか。</b> →沿っている。</p> <p>・<b>目標値の設定は適切か。</b> →適切である。最終的な目標値は85%である。なお、この数値が100%でないのは、「産業としての農業」を念頭においているので妥当である。</p> <p>・<b>他に考えられる指標はないか。</b> →ほかに考えられる適切な指標はない。ヒアリングの際に、花巻地区、石鳥谷地区、大迫地区、東和地区ごとの達成率の数値について言及されているので、それらで十分である。</p> <p>・<b>成果指標の達成状況についての的確な分析を行っているか。</b> →的確な分析を行っている。</p>				
②施策を構成する事務事業について	<p>・<b>施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。</b> →二つの事務事業で十分である。</p> <p>・<b>目指す姿の実現に貢献している事業か。</b> →貢献している。</p> <p>・<b>市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。</b> →特になし。</p> <p>・<b>施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。</b> →法人化支援については、これまでは法人化への支援が中心であったが、今後は、法人が安定して経営が持続できるために必要な労働力の確保等の支援へ重点を移すことが必要である。また、中山間地の支援等については、地域毎の不均衡を改善する方向に重点を移すことが必要である。</p> <p>・<b>他に考えられる事業はないか。</b> →中山間地の条件不利地の有効活用のためにオーナー制度を活用するとか、先進地域の事例視察事業などを考えてほしい。さらに、農業の多面的な機能(農業者と非農業者の結びつきを強める、コミュニティの維持、環境保全)に着目した事業を展開してほしい。</p>				
③施策の総合的な評価	<p>・<b>施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点や課題が明確になっているか。</b> →課題や方向性は明確になっている。さらに、新しい方向性として、「産業としての農業」という側面は当然であるが、地域のコミュニティや環境を維持している農業という側面を考慮した事業を考えてほしい。</p>				
④シート記載内容について	<p>・<b>施策の取り組み実績や事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。</b> →特になし。</p>				